



葬送曲

道がりでなく、いつ死んでも悔いはないと思っている。ああすればよかった、こうすればよかったが全くないわけではない。でも、折々で、善え、善えして歩んできた道なので、だれのせいでもなく自分の選んだ道だと思えば、悔いはない。

と、いきなり大上段に構えたが、葬送曲に戻ろう。最近な人たちが平均寿命よりもずいぶん早くに亡くなっているので、次は私かもしれないとの思いは脳裏の隅っこにいつもある。食い意地が張っ